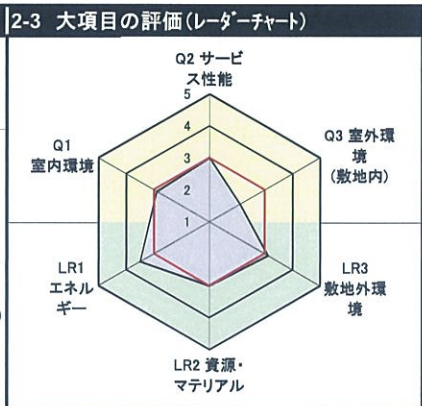
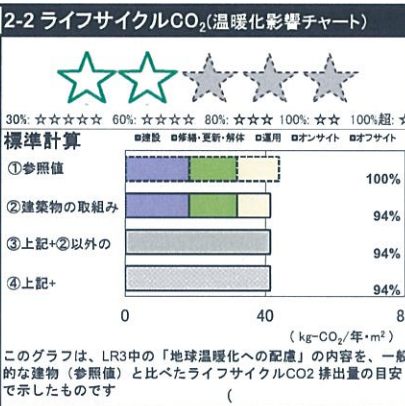


# CASBEE® 新築[簡易版]

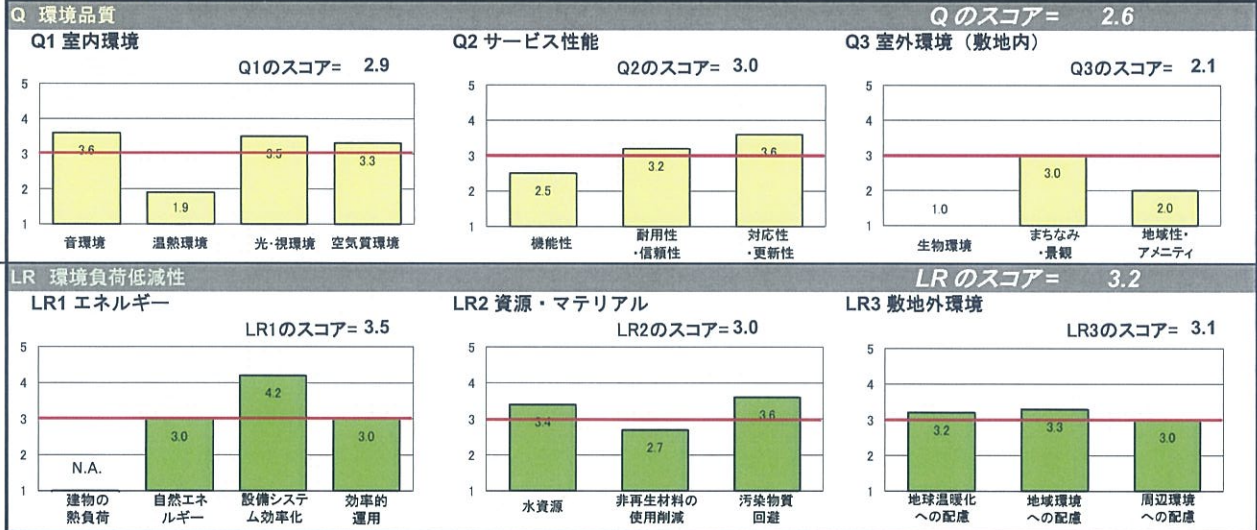
# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCB\_2010(v.1.6)

<b>1-1 建物概要</b>		<b>1-2 外観</b>	
建物名称	株式会社武蔵野京都工場新築工事	階数	地上 3F
建設地	京都府八幡市戸津水戸城55番、12	構造	S造
用途地域	指定なし、22条地域	平均居住人員	180人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	3,000時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年11月 予定	評価の実施日	2013年6月5日
敷地面積	21,159 m <sup>2</sup>	作成者	(株)食品施設計画研究所
建築面積	6,788 m <sup>2</sup>	確認日	2013年6月7日
延床面積	15,812 m <sup>2</sup>	確認者	(株)食品施設計画研究所



**2-4 中項目の評価(バーチャート)**



**3 設計上の配慮事項**

<b>総合</b>	省エネルギーに努め、地球温暖化防止に配慮している。		その他
<b>Q1 室内環境</b>	遮音性に優れた材料を使用する。化学汚染物質を使用しない。	<b>Q2 サービス性能</b>	耐久性、補修性に優れた材料を使用する。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>	景観に配慮し、できるだけ植栽を施している。		
<b>LR1 エネルギー</b>	発光効率の高い照明器具を採用している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	節水器具を採用する。汎用性の高い材料と高性能で効率のよい材料をバランスよく採用する。
<b>LR3 敷地外環境</b>	周囲の緑化に努め、交通負荷など周辺に対して影響を抑制する計画となっている。		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される